

2026年3月27日

各 位

株式会社 大垣共立銀行

OKB創立130周年記念 「OKBアグリビジネス助成金2026」の募集



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、地域のアグリビジネスの成長・発展に寄与することを目的に「OKBアグリビジネス助成金2026」の募集を下記の通り開始しました。

本助成金は2014年3月に創設した制度で、将来のアグリビジネスの担い手を育成する高校や地域のアグリビジネス振興に貢献するような取り組み・研究を行う研究者・事業者の活動をサポートするものです。

また、今年はOKB創立130周年を記念して、高校部門採択校へ小型耕運機などの記念品を贈呈します。

記

■「OKBアグリビジネス助成金2026」の概要

助成金総額	300万円
対 象	【高校部門】 特徴的な取り組み・研究を行う、岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の農林水産関係の課程を有する高校 【一般部門】 ・岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の大学（高専・短大含む）・大学院・公設試験研究機関に所属し、アグリビジネスの研究を行う研究者 ・アグリビジネスに関する取り組み・研究を行う岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の事業者
資 金 使 途	【高校部門】 将来のアグリビジネスの担い手を育成するために特徴的な取り組み・研究を行うための費用 【一般部門】 地域のアグリビジネス振興に貢献するような「革新性（※）」のある取り組み・研究を行うための費用 （※）独創的なアイデアを具現化し、アグリビジネスにインパクトを与えるもの
応 募 方 法	助成金申請書に必要事項を入力し事務局へメールにてお送りください
応 募 期 限	2026年5月29日（金）（事務局必着）
事 務 局	OKB大垣共立銀行 法人営業部「アグリビジネスサポートデスク」 E-mail:liaison@okb.co.jp
そ の 他	募集要項や助成金申込書の詳細については以下のホームページでご確認ください https://www.okb.co.jp/company/management/agribusiness-support.html

以 上



【本助成金におけるアグリビジネスの定義】

単に農業だけではなく「農林漁業」などの第1次産業をはじめ、種苗・肥料・農薬・農機具・ビニールハウスなどの生産資材製造販売、肉製品・乳製品・缶詰・冷凍食品などの食品加工、卸・小売・スーパーなどの食品流通、飲食店に至るまで、農林水産物の生産から消費までを担う産業全般とします。

【記念品の贈呈】

本助成金の高校部門採択校には、小型耕運機などのアグリビジネスの振興に活用できる機器を記念品として贈呈します。本贈呈はOKB創立130周年を記念して実施するものです。本贈呈は採択学校単位で実施するものであり、1校から複数の採択者が選出された場合でも、記念品贈呈は1件のみとなります。

【「OKBアグリビジネス助成金2025」受賞先一覧】

<高校部門 8件>

高校名	研究課題名
岐阜県立恵那農業高等学校	朴葉寿司プロジェクト～地域の伝統食の継承と発信～
岐阜県立大垣養老高等学校	「みかんプロジェクト part 2」～子牛疾病0への道のり～
岐阜県立大垣養老高等学校	イチゴ栽培の新たな可能性を求めて ～種子による繁殖の研究～
岐阜県立岐阜農林高等学校	段ボール製ソーラーフードドライヤーの開発に関する研究 ～自然乾燥と人工乾燥のハイブリッド装置による食品ロス削減プロジェクト～
岐阜県立岐阜農林高等学校	LED照射が収穫後のメロンに与える影響
愛知県立安城農林高等学校	キンリョウヘンのもつニホンミツバチ誘引物質の遺伝子探索
愛知県立佐屋高等学校	ミニトマト（アイコ）でSDGsな商品開発
三重県立四日市農芸高等学校	地域資源を活用した養鶏飼料の開発及び鶏舎敷材に関する研究 ～地域産業との連携による環境に優しい畜産の実践～

<一般部門 3件>

受賞者名（本社所在地）	研究課題名
Uma i J a p a n株式会社 代表取締役 杉本 稜太 (愛知県名古屋市)	Uma i 柿(富有柿)の世界展開を通じた、日本農産業の価値向上と持続可能な成長モデルの構築
飛騨産業株式会社 代表取締役 岡田 明子 (岐阜県高山市)	杉枝葉蒸留液のバイオスティミュラント的機能の解明及び果実への影響調査
R e p o s i t 杉山 怜菜 (愛知県名古屋市)	米ぬかを用いた高栄養食「ライスブランバー」の企画・開発・販売